



映画監督 山崎 貴氏

Takashi Yamazaki

1964年生まれ。長野県出身。2000年『ジュブナイル』で映画監督デビュー。CGによる高度なビジュアルを駆使した映像表現・VFXの第一人者。主な作品に『ALWAYS 三丁目の夕日』(2005)、『永遠の0』(2013)、『寄生獣』(2014)、『海賊とよばれた男』(2016)など。

横浜市民になじみが深い鎌倉を舞台にしたマンガ『鎌倉ものがたり』。魔物や妖怪と人間が共存する街で起こる不思議な事件を描いたこの作品が、大迫力のファンタジー映画となってスクリーンにお目見えする。今や日本を代表するヒットメーカーとなった山崎貴監督に公開直前インタビュー。観たら鎌倉に行きたくなるかも!?

邦画では珍しいファンタジー超大作

この映画は、日本映画でまれな“ファンタジー”なので、これがどう受け取られるか、不安でもあります。また楽しみです。ファンタジー映画って、お金がかかる割にお客さんの入りは悪いと見られているので、日本ではありませんがつくれないんです。こういう作品に挑戦させてもらえるのは幸せなことです。だからこそ結果を出さないといけないと思っています。そうでないと、ヒット作に似た映画が量産されて、映画がもつ豊かな世界がどんどん狭められてしまう。僕なんかがちょっと変わったものを試していかないといけないと思っています。とはいっても、ヒットするか読めないジャンルなので、結果はどう出るかドキドキしています。

妖怪と人間が共存する世界

鎌倉が舞台の前半と黄泉の国が舞台の後半では印象が全く違うので、驚く方もいるかもしれません。でもこれは、西岸良平先生の原作が持っている力。地味な話もあれば、ぶつ飛んだ話も出てきます。そのカオス

感というか、原作が持つ自由さにかなり助けられました。

西岸先生から「これだけはくれぐれも守ってほしい」と言われたのが、「鎌倉は妖怪や幽霊が、人間と分け隔てなく暮らしている。人間の害になってはいけない」ということ。それこそがこの『鎌倉ものがたり』の魂だと思いました。妖怪などが周囲をうろついていても、鎌倉の住民たちはさほど驚かない。外から来た亜紀子さんは最初はいちいち驚くけれど、すぐに驚かなくなる。原作の持つ世界観はこの作品でも大切にしてつくりました。

何気ない鎌倉の風景に最も苦労

この映画を撮るにあたって、プロデューサーから言われたのが「鎌倉に行ったことがない人が思い描く鎌倉を作つてほしい」ということでした。でもこれが一番大変。ロケハンしてみても、撮つてそのまま使える“これぞ鎌倉”という風景は見つかりませんでした。

たとえば、鎌倉らしい風景の一つ、鎌倉高校前の江ノ電の踏切を撮ろうとしたら、海

岸の擁壁を固める工事現場が入ってしまう。また、主人公の2人が家まで車で帰るシーンで出てくる大仏も、実際には道路からは見えません。結局、この映画の中の“鎌倉らしい”風景は、撮影した映像の背景を合成してつくりあげました。映画で登場人物の背景でサッと流れていく、何てことない鎌倉の風景が一番手間がかかっています。

今回、撮影して思ったのは、鎌倉は街に風情があるということ。僕は鉄道模型のような凝縮された世界が好きなんですが、鎌倉は狭いエリアにいろいろな要素が詰まつていて箱庭のような魅力がある。そこが映画とすごく相性がいい気がします。

観客の反応がやりがいに

監督としてデビューして17年になります。昔、VFX(ビジュアル・エフェクトの略。CGによる高度なビジュアルを駆使した映像表現の意)の技術者をやっていたときは、いいも悪いも含めて、感想が自分のところに届くことはめったにありませんでした。そういう意味でいうと、世の中の批評が存在する仕事はとてもやりがいがあります。

映画を観たお客様に喜んでもらえたときにはすぐ報われますし、反対に、ネガティブなことを言われると心に刺されます(笑)。

毎回の現場が次の作品への実験でもあると思っていて、この作品もこれまでの経験の蓄積が生かされています。ファンタジー映画を撮つたといっても、映画全体で見れば4分の1しかファンタジーの部分がありません。いつか、100%自分の頭の中でつくりあげた世界の映画を撮つてみたいと思っています。一生のうちにできるかわからないから、もう来世でもいいかと(笑)。そのときは、まるっきりオリジナルの異世界を描いてみたいですね。

『DESTINY 鎌倉ものがたり』 12月9日(土)より全国東宝系にて公開

出演:堺 雅人 高畑充希
堤真一 安藤サクラ 田中泯 中村玉緒 ほか
監督・脚本・VFX:山崎 貴
原作:西岸良平『鎌倉ものがたり』
(双葉社「月刊まんがタウン」連載)

あらすじ:
鎌倉に暮らすミステリー作家・一色正和(堺雅人)のもとに嫁いだ亜紀子(高畑充希)。幸せな日々もつかの間、亜紀子が不慮の事故で亡くなってしまう。正和は亜紀子を取り戻すため、一人黄泉の国に旅立つが…。

ホテル横浜キャメロットジャパン Christmas Fair 2017

※詳細は各店舗へお問合せください
※表示価格は全て税込みです
※写真はイメージです

6F 日本料理 桂川 クリスマス特別会席  ピンクスパークリングワイン(ミニボトル)付 12/22(金)~25(月) おひとり様 9,200円 <small>※前日までに要予約 ※2名様から承ります 静かに楽しめる大人のためのクリスマスディナー</small> ☎ 045(312)2213 <small>17時~22時(L.O.21時)</small>	2F 地中海料理 スタビアーナ Christmas Dinner 2017  乾杯用スパークリングワイン付 12/22(金)~25(月) おひとり様 8,500円 <small>ジャズのムードに酔いしれながら特別な時間を過ごしてください</small> ☎ 045(312)3537 <small>17時30分~22時(最終入店20時) ※23日(祝・土)・24日(日)は2部制(1部 17時30分~19時30分、2部 20時~22時)になります</small>	2F 中国料理 桃花苑 クリスマスディナー 冬桜  乾杯用スパークリングワイン付 12/22(金)~25(月) おひとり様 7,560円 <small>※2名様から承ります 「フカヒレの姿煮」、「和牛サーロイン添アワビと飲茶添え」など本格上海料理のフルコース</small> ☎ 045(312)3490 <small>17時~21時(L.O.20時30分)</small>	1F カフェバー エルコラーノ クリスマス限定ケーキ&ドリンク <small>~12/25(月)</small> <small>045(312)2144 10時~20時30分(L.O.20時)</small> <small>クリスマスノエル 800円</small>
			